

東京マラソン2019

【大会概要】

開催日：3月3日（日）9：10スタート

種目：フルマラソン（42.195km）

コース：東京都庁～飯田橋～神田～日本橋～浅草雷門～両国～門前仲町～銀座～高輪～日比谷～東京駅前・行幸通り（日本陸連・IAAF／AIMS 公認コース）

出場者：石原 洸（ES管理部・管理課）

リザルト（LAP）：

Lap	石原
5km	16' 05"
10km	32' 19"
15km	48' 57"
20km	1° 05' 15"
25km	1° 21' 58"
30km	1° 38' 48"
35km	1° 55' 48"
40km	2° 13' 14"
ゴール	2° 21' 17"
総合順位	57位
目標タイム	2時間17分台

レポート：

朝から冷たい雨が降り続いたこともあり、スタート時の気温が5.7度と厳しいレースコンディションの中、昨年と同大会で自己記録（2時間18分33秒）をマークした石原が今季の締めめのレースとして出場しました。

今大会は来年度のドーハ2019世界陸上競技選手権大会日本代表選手選考競技会で2020年東京五輪の日本代表選考レース（マラソングラントチャンピオンシップ）の出場権をかけた大会ということもあり、国内の有力な日本人選手が多く出場し日本記録更新も予感させるハイレベルな大会となりました。

ShinDengen /



石原は昨年同様エリートランナーとしてレースに臨み、自己記録が狙える走りを意識する中、序盤は3'10"/kmあたりのペースで刻む集団の中で力を温存し、後半にペースアップする走りを意識して走りましたが、冷たく降り注ぐ雨に想像以上の体力を奪われて、勝負所の30km過ぎに集団から遅れ始めました。

集団からは遅れをとったものの持前の粘りの走りで動かなくなった身体を必死に前へ進め、総合57位の2時間21分17秒でゴールとなりました。

昨年日本記録を更新した大迫選手も途中棄権する厳しいレースコンディションの中でしたが、最後まで諦めずに記録の残せたことは次のレースに活かせると思いますので、来年度以降も自身の限界にチャレンジして欲しいと思います。



皆様のご声援、誠に有難う御座いました。
引続きまして、チームに対する皆様のご声援を宜しくお願い致します。

以上